

## お客さま情報が記載された「検針票」の紛失について

福山ガス株式会社

福山ガス株式会社は、株式会社福山ガス中央ショップにガスメーターの検針業務の一部を委託しておりますが、このたび同社においてお客さま情報の記載された「検針票の控え」を紛失するという事態が発生いたしました。

弊社といたしまして、お客さまに大変ご迷惑、ご心配をおかけすることになりましたことを心からお詫び申し上げます。

弊社は10月12日15時30分頃、株式会社福山ガス中央ショップから、検針作業中にお客さま情報が記載された「検針票の控え」を2枚紛失した旨の連絡を受けました。

紛失した「検針票の控え」は毎月のガス料金の算定のために、お客さま宅に設置してあるガスメーターの指示数を読み取り、業務用携帯端末に指示数を入力することで発行される「ガスご使用量のお知らせ」の確認用となるもので、2世帯分のお客さま情報(氏名、お客さま番号、当月分のご使用量、請求予定金額、前月分の領収金額)が含まれておりました。

担当の作業員は、10月12日午前9時30分頃から福山市野上町の検針作業を順に行い、発行した検針票の控えをまとめて携行し、作業終了後、検針票の控えを紛失していることに気がついたものです。直ちに、作業経路を捜索しましたが発見には至らず、同日、所轄の福山東警察署に紛失の届出を提出いたしました。

なお、これまでに紛失したお客さま情報が外部に流出し利用された事実は確認されておりません。

弊社では、該当されるお客さまに個別に連絡し、このたびの事情をご説明するとともに、お詫びをさせていただいております。

弊社といたしましては、お客さま情報の保護を極めて重要な事項と認識しており、このたびの事態の発生を真摯に受け止め、委託先関係会社とも連携して再発の防止に努めてまいります。

お客さまの大切な情報が記載された書類を紛失する事態となり、大変なご迷惑、ご心配をおかけすることになりましたことを重ねてお詫び申し上げます。